



- カラー大会報道 2017世界選手権デュッセルドルフ大会日本代表選考会……[6]
- カラー大会報道 2016 ITTFワールドツアーグランドファイナル……[10]
- カラーインタビュー 早田ひな(希望が丘高校)……[12]
- カラー大会報道 2016年世界ジュニア選手権大会……[14]
- 大会展望 平成28年度全日本選手権大会……[18]
- 特別企画 トップ選手、指導者に聞いた「試合前に気をつけていること」……[20]
- 日本の肖像 李友林(アジアソフトテニス協会副会長)……[26]
- 「私の指導論」 真田浩二(愛工大附属中学校 監督)……[28]
- 練習のヒント 織部幸治(ITS三鷹代表)……[30]
- トレーニングFF 田中礼人(男子NT専任コーチ)……[32]
- ラージボール技術 内田康裕(ニッタク・大阪営業所)……[34]
- 大会報道 第2回オール西日本大学選手権大会……[38]
- カラー大会報道 ユーアイチャリティーレディース大会……[49]
- カラー大会報道 日本リーグプレーオフ「JTTLファイナル4」……[50]
- カラー特集 「剛力」 森薗美月(サンリツ)……[52]
- 「more Happy more Nittaku」 解説:新井卓将……[58]
- 「Be on one's mind」 ニッタク社員講習会ダイジェスト 矢城智宏(東日本営業所)……[60]
- 頑張ろう東日本 日本学生連盟講習会……[62]
- ラージボール紹介 矢取雅秀(豊田スカイ全国ラージボール大会委員長)……[64]

第5チャンネル……[36]
ピンポン東西南北……[37]
各地レポート……[39]

みんなのコーナー……[48]
編集室……[48]
ニッタク講習会……[63]

Message

新年明けましておめでとうございます。本年もNittaku、そして、Nittaku News、Nittaku製品をよろしくお願ひいたします。

12月。サッカークラブワールドカップを観戦しに行きました。この大会は、各大陸の王者が参加する大会。決勝は欧州王者のレアルと開催国日本代表の鹿島の対戦。レアルが圧倒的に勝つのでは、と言われていました。しかし、内容は鹿島が途中までリードするなど、互角以上の対戦。一緒に観戦した方からも「こんな試合、滅多に見られない」と言われ、私自身も興奮していました。なぜこのようなことが出来たのか。

それは鹿島側の「やるからには負けたくない。夢を追わない姿、勝利を追わない姿をファンに見せたくない」という強い信念、決意があったからではないでしょうか。

この記事がみなさまに読まれている頃には、全日本選手権が行われていると思います。勝負に絶対はありません。試合は算数でもないため、計算もできません。

自分に挑戦出来るからこそ、良い結果が生まれるのだと思います。果たして今回は誰に栄冠が輝くのでしょうか。勝負事に絶対はありません、やってみないと結果は分かりません。(温)



表紙
世界ジュニア選手権大会
男女団体優勝
写真提供:ITTF